いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信~KAIHO Communication~

発行日 2017年2月1日発行

出張報告(香港 & モンゴル)

皆さまこんにちは、社長の近藤です。先月、香港とモン ゴルに出張して参りました。

香港訪問の主な目的はマーケットリサーチでした。現地 毛が一瞬にして凍る寒さでした。 では中古自動車部品を扱う会社が、大小合わせ150社ほど あり、香港は各国を結ぶハブ拠点になっています。中古自 あり、現地の方は購入するエンジンの品質をとても気にさ 動車部品の輸入は主に日本や台湾から、そして輸出される 先は様々な国があります。中国やモンゴルなどの近隣国は もちろん、アフリカや中東にも幅広く輸出されています。

そんな香港でも日本の中古自動車部品は大人気です。でりました。 は、なぜバイヤーが日本ではなく香港に集まるかと言う と、それは日本ではビザの取得が難しいからです。だから こそ今後も現地に赴き、一次情報に触れることが大切だと 感じました。

香港

次のモンゴル訪問は、先月ディストリビューター契約を した企業の支援を踏まえた現地視察が主な目的でした。本 社とオンラインで繋いで業務を行うため、システムの説明 なども行いました。システムを通じて、当社の販売が自動 的に現地の仕入に反映され、現地の在庫や販売の管理を 行っていきます。

そして私が何よりも驚いたのは尋常ではない寒さです。 現地でマイナス37度を体感しました。外で息をすると鼻

そんな気候と共に道路のインフラが整っていないことも れていました。また部品に関しても丈夫であるかと言うこ とが重要視されるため、日本で人気のある新しいモデルだ けでなく、見た目は古くても頑丈な昔のモデルも人気があ

メーカーでは何といってもトヨタが人気です。そしてプ リウスが多く走っていました。そこには世界で一番空気が 汚いと言われている現地の大気汚染を踏まえて、国が補助 をしているという背景があります。

今まで知っていた情報も、現地に行って自分の目で見 て、五感で感じることで、さらに理解が深まることが多々 ありました。これからも現場を重んじ、現地のお客様の声 に耳を傾け、常に相手の立場に立った姿勢を大切にしてい きます。



~広報コーナー~キラリと光る存在に

今月は 国際業務部 輸出課 李 炳哲さんからコメントをいただきました!

● 今月の出番国際業務部 輸出課李 炳哲 さん

こんにちは。李炳哲です。現在、入社して1年半になりました。

昨年の11月から国際業務部 輸出課に部署移動になりました。自分にとって新たなチャレンジになります。会社からこのようなチャンスをいただき本当に感謝しております。今は海外のお客様と直接のやり取りがメインの業務

ですが、お客様の立場にたって考えるように

しています。海外のお客様は国によって時差があるので、例えば朝は中南 米、昼はアジア、夕方はヨーロッパのお客様に連絡をしています。そし て、バイヤーさんの生活のフォローも大事です。お互いに距離を縮める きっかけとなります。

そして、アリババ(Alibaba.com)でも担当をいただきまして、毎日世界各国から色々なお問い合わせがあります。会社への貢献とともに、人を助ける事や、人に喜んでもらえる事もできますし、会社の理念などを海外の人に伝えることもできます。毎日充実して過ごしています。





農業の取り組み ~ 農業事業部より ~

石川県では降雪量が例年より少なかった2017年のスタートでしたが皆様はどんな1年のスタートを切られたでしょうか?そんな中、会宝農園では日々、廃油温風機が大活躍!トマトの成長をサポートしてくれています!

昨月は新年の決意と共に自然栽培元年になることをお伝えしました。2017年「はくい式自然栽培実行委員会」が設立される運びとなりました。羽咋市、JAはくい、農家の三者が中心となってスクラムを組んで、自然栽培をさらに盛り上げていくことを一つの目的としています。本実行委員会を当社が全力で応援しよう!ということで、2月25日にシンポジウムを主催致します。シンポジウム名は、「石川県羽咋市から発信する食の未来を共に考えるシンポジウム2017」です。基調講演の講師として、「奇跡のリンゴ」で著名な木村秋則先生をお呼びします。「自然栽培が教えてくれたこと」という演題で語っていただきます。また当社会長の近藤も当日、食と農にかける熱い思いをお伝え致します。

自然栽培における記念すべき歴史の1ページとなる本シンポジウムを皆様と共に創り上げたいと思っています。2月25日(土)午後2時金沢市文化ホールでお会いしましょう! 木村秋則先生

(担当:田中)

☆本シンポジウムFacebookイベントページはコチラ↓

https://www.facebook.com/events/232013950579280/

☆2月、3月もしあわせのトマトはすくすくと育っています!食卓に彩りを添え、健康にプラスなトマトをぜひご賞味くださいませ♪ 【会宝農園インターネットショッピングサイト】 http://agribalance.ip/

社員海外レポート

国際業務部のモレノです。今回は、スペインのクリスマスとお正月について少しお話しします。

スペインでも日本と同じようにクリスマスとお正月のお祝いをしますが、日本とは少し異なります。スペインは伝統的なカトリックの国で、クリスマスイヴはキリストの誕生を意味します。毎年クリスマスには家族全員が集まり、食べきれないほどの料理を楽しみます。例えばタパスと呼ばれる小皿料理や、大きなサラダ(これは消化を助けるために食べます)や、魚や貝などのシーフードで作る伝統的なメインディッシュなどです。スイーツはアーモンド、卵、シナモンで作られたポルボロネズを食べます。夜にはサンタクロースが子供たちの家にプレゼントを持ってきてくれますが、大人にも持ってきてくれるのです!

お正月は2つのことを除いてほぼ日本のお正月と似ています。それは新年が明ける時に鳴る12時の鐘に合わせてぶどうを12粒食べます。最後の鐘が鳴り終わる時に12粒全て食べきれたら新年に願い事が叶うと言われています。新年を迎えた後は、神社やお寺に行く代わりに、友達の家やクラブのパーティに行って明け方まで飲んだり、踊ったりしながら新年をお祝いします。









今月のパチリ☆

こんにちは。弊社では毎年最初の営業日に全社員が参加する「年初会議」を行っています。

目的は①会社方針の共有 ②各自目標の共有 ③全社的な意思統一です。この中の「②各自目標」の共有として、全社員が色紙に一年の目標や抱負を書き、一人ずつ全員の前で発表をしています。こうすることで、

自分自身で目標を再認識し、そして全社 員に宣言することも出来ますので、自ず とその一年のモチベーションが変わって きます。筆で書かれた美しい色紙、デザ インがユニークな色紙、目標がたくさん 書かれた熱い色紙など、毎年いろいろな 色紙があり、一人一人の個性が光りま す。

色紙は一年間会議室の壁に掛けられます。 ご来社の際には是非ご覧ください。

(担当:松本)







相場情報 ~生産部より~

入庫台数

712台

処理台数

700台

こんにちは。会宝産業の山口です。北陸では今年も雪が少なく、現場は働きやすい環境となりましたが、 地球環境のことを考えると複雑な気持ちになりますね。

さて、鉄相場は12月後半から1月上旬にかけて上がり基調だったところが殆どではないでしょうか。 シュレッダー材も品薄から値上げして手当する所も散見されました。しかし、1月も下旬にさしかかるとトルコや韓国向けの鉄スクラップが下落に転じました。これは日本だけでなく、鉄スクラップ相場は「世界的に値下がり局面を迎えている」と数紙が報じました。要因の多くはトルコ情勢の不安からリラ安が起こり、日本のスクラップが値下がりした事でアジアに波及したとの見方が強いようです。また、米-韓

でも同じような状態となった事も要因となっているようです。トランプ大統領の言動に注目が集まる中、しっかりと足元を見ながら色々な情報にアンテナを張って行かなければいけませんね。



今月のトピックス

~ 神田昌典先生が石川県にくる 年に一度のチャンス! ~

会宝産業の「感謝の集い」でゲスト講師として5年連続でお招きしている神田先生。目からウロコの新発見に満ちた神田先生のお話を地元北陸の方々にも聞いていただければと思い、今年も『神田昌典の「2022」全国横断講演ツアーin金沢』を当社が運営致します。

時代を担う学生の皆さんにも神田先生と出会って欲しいという当社会長の近藤の強い想いもあり、今年は日頃お世話になっている金沢工業大学での開催です。そして今年は「学割」もご用意しました!学生とビジネスパーソンの交流からシナジー(相乗効果)が生まれる予感がしています!2017年に飛躍するためのヒントが盛りだくさんのイベントです。(会宝ラーニングジャパン株式会社 田中)

---- 《講演会の概要とお問い合わせ先》---

【イベント名】神田昌典の「2022」 全国横断講演ツアーin金沢

【演題】神田昌典トップマーケッターが予見する2017年のビジネス潮流とあなたの飛躍ステップ

【日時】 2017年2月19日(日) 14:00~16:00 (開場13:30~)

※同日、18:00より「能加万菜Agri」にて懇親会有り(詳細は下記担当までお問い合わせください)

【場所】 金沢工業大学 アントレプレナーズラボ4階

【講演会参加費】一般¥7,560

今年は学割有り(詳細は下記担当までお問い合わせください)

【詳細・申込】 URL: http://www.2022.almacreations.jp/kanazawa

【受付担当】 田中 Email: tanaka@kl-japan.co.jp



会宝産業株式会社

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3

車輌課(車輌引取り・査定)

TEL 076-237-5347(直通電話ができました!)

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3

部品課 (部品注文/担当:大森·角島)

TEL 076-237-5138 FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。 http://kaihosangyo.jp/ ご意見ご要望はこちらまで soumu@kaiho.co.jp (担当:宮村)